認定後2年間およびその後の事業計画

(富良野圏域の新類型の地域医療連携推進法人：ふらのメディカルアライアンス)

1，圏域で参加予定医療機関が新法人発足前から行っていること

|  |  |
| --- | --- |
| **研修** | 全医療機関対象の感染対策研修（協会病院） |
| **スタッフ配置** | 医師派遣　富良野協会病院と老健ふらの→山部診療所  　　　　　富良野協会病院→上富良野町立病院  老健ふらの→富良野協会病院  圏域全市町村における乳幼児健診（富良野協会病院）  上富良野町就学時健診（富良野協会病院）  コロナワクチン出張接種　富良野協会病院→スマイルふらのなど  クラスター発生時の感染対策　富良野協会病院→圏域医療機関  山部診療所のAED点検業務（富良野協会病院ME）  北の峰学園、老健ふらのでの機能評価（富良野協会病院ST、PT）  占冠村介護予防事業（富良野協会病院リハビリテーション部門） |
| **病床の再編** |  |
| **設備共同利用** | 市内医療機関のMRI、CT などの高額医療機器利用（富良野協会病院）  上冨町立、はやし耳鼻咽喉科のSARS-CoV2遺伝子検査（富良野協会病院）  老健ふらの、北の峰病院の緊急検査（富良野協会病院） |
| **物品共同購入** |  |
| **その他** | 医療安全情報の共有　富良野協会病院と老健ふらの  山部診療所へのシリンジポンプ貸出（富良野協会病院） |

2，初年度および次年度(令和6年4月1日~令和8年3月3 1日: 24か月)

1）新規事業計画

|  |  |
| --- | --- |
| **研修** | 新法人参加医療機関対象の一次救命処置（BLS）講習（富良野協会病院）  新法人参加医療機関対象の医療安全講習（富良野協会病院） |
| **スタッフ配置** | 医師派遣　協会病院→中富良野町立病院  看護師派遣　中富良野町立病院→富良野協会病院  リハビリテーションスタッフ派遣　富良野協会病院→こぶし苑  旭川医科大学富良野地域医療教育センターと新法人、富良野協会病院、参加自治体が協定を結び、大学との連携強化と医師派遣の充実化を目指す |
| **病床の再編** | 中富良野町立病院無床化に伴う全入院患者受け入れ（富良野協会病院）  中富良野町立病院無床化に伴う入院患者受け入れ（こぶし苑→富良野協会病院） |
| **設備共同利用** | 中富良野町立病院のMRI、CT などの高額医療機器利用（富良野協会病院）  中富良野町立病院の協会病院の遺伝子検査、緊急検査（富良野協会病院） |
| **物品共同購入** | シリンジや栄養セットなどJIS規格に定められた物品 |
| **その他** | 医療安全情報の共有　法人参加の全医療機関  糖尿病手帳等を活用し、医療スタッフと介護スタッフが情報を共有して、重症化予防に取り組む |

2）収支の見込み

運営費は、基本的に参加法人からの会費で賄う

設立当初の3年間、運営に必要となる経費と体制整備に必要となる経費は補助率2分の1以内で見込める国からの助成も活用する

社員と理事は無報酬とする（交通費など必要経費は除く）

旭川医科大学から旭川医科大学富良野地域医療教育センターへの派遣医師は新法人で契約するという形式をとる

3，その後(令和8年4月1日以降)

1. 新規事業計画

新法人の活動が順調に推移すれば、参加医療機関の増加が予想される

|  |  |
| --- | --- |
| **研修** | 圏域全医療機関対象の一次救命処置（BLS）講習（富良野協会病院）  圏域全医療機関対象の医療安全講習（富良野協会病院） |
| **スタッフ配置** | 参加法人交互において医師、看護師、介護福祉士、リハビリテーションスタッフ等の派遣 |
| **病床の再編** | 入院機能は、急性期は富良野協会病院に集約化しつつ、回復期や慢性期は他の医療機関と富良野協会病院との連携の下、地域包括ケア機能の強化を図る |
| **設備共同利用** | 参加医療機関のneedsに応じ、例えば臨床検査の協会病院への集約化を検討する |
| **物品共同購入** | スケールメリットを活かせる医療材料・薬品等があれば共同交渉・共同購人を増加させる |
| **その他** | 先進的なI CTの活用を研究し、患者I Dの共通化等医療情報の共有化・連携化を図り、糖尿病重症化予防連携などの医療介護情報連携ネットワーク構築を目指す  訪問看護や在宅診療を含めた圏域全体の連携を強化し、実効性のある地域包括ケアシステムを構築する |